



長岡版

発行編集

長岡民主商工会

長岡市中沢167-1

☎ 33-5948

2022年 10月24日

第2121号

新型コロナウイルスの影響による  
国保税減免、納税緩和、  
インボイス制度への対応  
民商に相談を

# 長岡民商はいま、会員訪問に取り組んでいます 仲間増やし・共済会加入・婦人部入部で組織を大きく

長岡民商はこの10月、会員訪問に取り組んでいます。民商本体、共済会、婦人部が力を合わせ、組織拡大を訴えています。

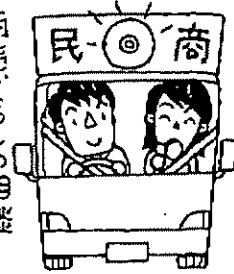
会員訪問では、営業と暮らしについて尋ねています。会員の多くが「物価が高くて困る」と言います。「コロナの影響で、これから取り掛かるはずだった仕事の多くが来年に飛んだ」「資金繰りが厳しい」など、悩みを話す会員もいます。困りごとは民商にご相談ください。

私たち中小業者は、健康であることが何より大切です。いのちと健康を守る共済会運動の一環として、大腸がん検診の受検を働きかけています（下段右囲み記事参照）。ぜひ受けましょう。

生命保険各社がコロナ特例（みなし入院給付）の縮小を行った中、仲間どうしの助け合いである民商共済会の価値が輝きを増しています（下段左囲み記事参照）。コロナ禍においては誰もが感染する恐れがあることから、ぜひ共済会に加入しましょう。

民商婦人部はそれぞれの商売を通して、誰もが心豊かに暮らせる町づくりの役に立てるよう活動しています。しかし、業者婦人の地位は、所得税法第56条などによって不当に低く抑えられています。地位向上、要求実現のためには組織をもっと大きくする必要があります。ぜひ婦人部に入部してください。

長岡民商ではコロナ禍や物価高、後継者不在による廃業、退会が増加し、会員数が減少しています。強大な組織を築くには仲間増やしが必要であり、会員紹介など皆様の力が不可欠です。業者仲間やお知り合いに「長岡民商の話聞いてみないか」「入会しないか」などと声を掛けてください。



消費税の相談、対策  
商売、暮らしの相談

勧められ、初めて受検↓発見、完治の例  
受けましょう！大腸がん検診  
長岡民商は、共済会の主催により11月6日（日）・7日（月）に大腸がん検診を行います。昨年初めて受検したある会員は「検診結果が陽性となり、再検査したところ大腸がんが見つかりました。入院、手術して完治しました。検診を受けなかったら、大腸がんであることがわかりませんでした。勧められて受けて、本当に良かったと思っています。ありがとうございます。」「ありがとうございました」と話していました。病気は早期発見、早期治療が重要です。大腸がん検診を受けましょう。受検料は550円（税込）、共済会員は無料です。お申し込みは班長、役員、事務局までお願いします。

## 共済会加入者がコロナ陽性で自宅療養

### 民商共済会では入院見舞金の対象

民商共済会では、新型コロナウイルスで入院した場合はもちろん、自宅やホテルで療養した場合も入院見舞金支払いの対象となります。

共済金の請求には次の書類が必要です。

1. 共済会加入者が新型コロナウイルス陽性の場合
  - ①入院↓入院期間が記載された医療機関の請求書または領収書。
  - ②自宅等で療養↓保健所発行の証明書、または全商連発行の「役員確認書」を添付。
2. 共済会加入者が濃厚接触者となった場合

待機日数に関わらず、安静加療見舞金の支払対象となります。ただし、安静加療見舞金は1年（4月～翌年3月）に1回の支払いとなるため、今年度すでに安静加療見舞金や入院見舞金を受け取った場合は対象なりません。

新型コロナウイルスについては、加入後6ヶ月の免責規定が免除されます。共済会に加入されていない方は、この機会に加入しましょう。

